

戦争をしない国

2014/10/5

合同礼拝

集団的自衛権(しゅうだんてきじえいけん)

- 「自国と密接な国が武力攻撃された際に、自国が攻撃されていなくとも実力をもって阻止する権利のこと」

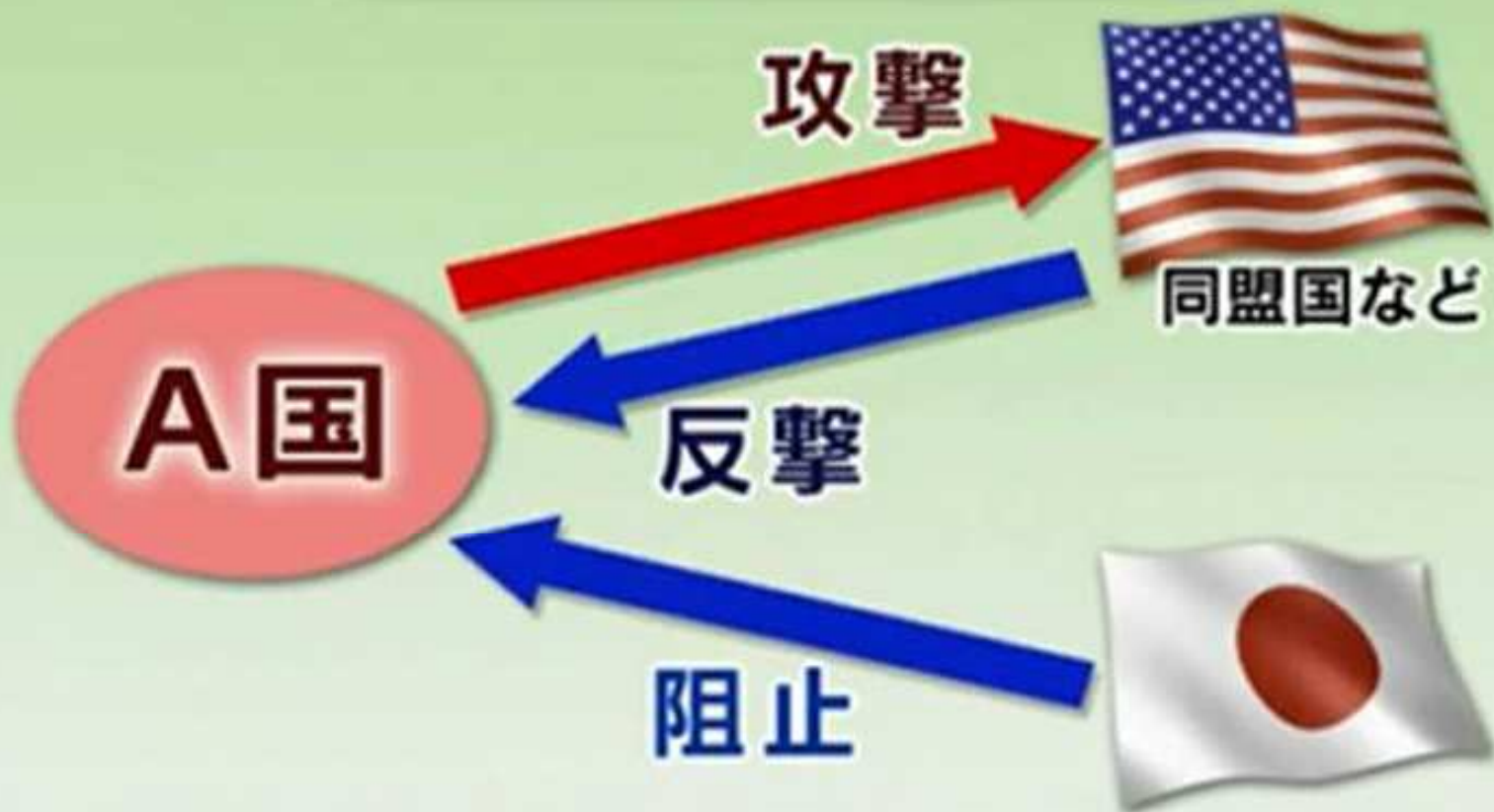
友だちの国が攻撃(こうげき)されたときには、
自分もその敵(てき)と戦う(たたかう)こと

- これまで日本は「憲法(けんぽう)第9条」によって、“**してはならない**”と定められていた
 - 日本が攻められた時には戦って守る(個別的自衛権)
- 安倍首相は閣議で“**してもよい**”と決めた!

集团的自衛権 (しゅうだんてきじえいけん)

9:34

集团的自衛権



憲法(けんぽう)第9条

1. 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、**国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。**
2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

憲法(けんぽう)第9条

1. 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に維持し、他国に侵襲を及ぼすこととなる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを許さず、国は、これらに備へず、他国に武力を行使する権利を認めず、他国に武力を行使することを禁ずる。
2. 前項の規定は、この憲法の他の規定に反しない限り、これを制限し、または削除しない。

日本は絶対に
自分からは
戦争しません！

憲法(けんぽう)第9条

日本は絶対に

自分からは

戦争しません!

1. 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、**国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。**

2. 前項の目的を達するため、**仲間がやられたら助けるために戦争します!**

なぜ戦争しないと決めたのか

- 日本はこれまで多くの「侵略戦争(しんりやくせんそう)」をしてきた
 - 日清戦争・日露戦争・日中戦争・アジア太平洋戦争
 - 日本の領土を広げ、資源を奪うための戦争だった
 - ・ 「アジアの国々を欧米の支配から解放する」という嘘
- これらの戦争で日本人も死んだが、外国の人たちはその何倍も死んだ!
 - 太平洋戦争:日本人310万人,外国人2000万人以上
- **日本が二度と「侵略戦争」をしないために、**
憲法第9条は生まれた

外国の人たちが心配する理由

靖国神社

- 誰を神様としてまつっているか？
 - 戦争で戦って死んだ人たち(兵隊さんだけ!)
 - 一般の人たち(原爆でなくなった人たちなど)はまつられていない
 - 戦争をはじめた張本人たち(A級戦犯)も「神さま」になっている
- 現役の総理大臣や閣僚が参拝している
 - 「日本のために死んだ人たちに感謝するため」だと言っているが、世界から見たら、「**日本の戦争は正しかった。またやるぞ!**」と言っているように見える

では私たちはどうすべきか

- 戦争を始めること,戦争に協力することに反対する
 - たとえ仲間の国が戦争をしても,日本は戦わない
- 他の国との問題を武力によって解決しない
 - 中国や韓国との領土問題
- 戦いを終わらせる方法を考えよう!
 - 「主は国々の争いを裁き、多くの民を戒められる。彼らは剣(つるぎ)を打ち直して鋤(すき)とし／槍(やり)を打ち直して鎌(かま)とする。国は国に向かって剣を上げず／もはや戦うことを学ばない。」<イザヤ2:4>